



堺フェニックスロータリークラブ
SAKAI PHOENIX Rotary Club

D2640

▶ 四つのテスト

～言行はこれに照らしてから～

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

地区ガバナー	大澤 徳平
会長	吉川 美幸
幹事	田辺 弘樹
会報委員長	細川 浩二

▶ クラブ事務所

〒590-0021
堺市堺区北三国ヶ丘町1-1-16
C-17号
TEL:072-227-4990
FAX:072-227-4991
例会日:毎週木曜日 18:30～
例会場:ホテル第一堺
<http://www.sakaiphoenix.com>
rotary@sakaiphoenix.com

第705回例会

通巻673号

平成24年3月15日

2011～2012年度No. 33

本日の例会 (第705回例会)

2012年3月15日(木)18時30分

場所: ライフガーデンさかいホール
司会 中井 昭宏 SAA

開会点鐘 吉川 美幸 会長(堺フェニックスRC)

オーストラリア国歌斉唱 国歌斉唱

ロータリーソング斉唱「奉仕の理想」

出席者紹介 谷野 一彦 SAA(羽衣RC)河野 強副 SAA

会長の時間 藤沢 直史会長(羽衣RC)吉川 美幸会長

出席報告 中井 崇嗣 副 SAA

委員会報告

(羽衣RC) 社会奉仕委員会 竹田 博「ふれあいホーリング大会」
(堺フェニックスRC)

社会奉仕委員会 三村文男「土居川清掃」

新世代奉仕委員会 中井昭宏「IAC例会の案内」

上田俊夫次年度代表幹事「会長エレ研修セミナー報告」

幹事報告 岡井 信介幹事(羽衣RC)田辺 弘樹幹事

SAA 報告 中井 崇嗣副 SAA

閉会点鐘 藤沢 直史会長(羽衣RC)

次回の例会予告 (第706回例会)

2012年3月22日(木)18時30分

場所: ホテル第一堺

初芝立命館高等学校

インターアクトクラブ合同例会

☆:.*;ペットボトルキャップ集めにご協力を☆:.*;

次々回の例会予告 (第707回例会)

2012年3月29日(木)18時30分

場所: ホテル第一堺

卓話「税務について」

堺市税務署長 佐々木 信五 様

3月11日(日) 内川・土居川美化活動

吉川 美幸会長 三村 文男社会奉仕委員長
犬伏 幸代 田中 範子 辻野 美智子
河野 強 片岡 富美子 中井 崇嗣 貝山 香純
内藤 絵梨奈 田辺 弘樹幹事



これからも復興支援を全力で

1年前の3月11日。発生した大地震と津波の後、世界中のクラブや地区が支援活動に乗り出しました。その後、長期復興支援を目的とした「ロータリー日本地震災害復興基金」が設置され、6億ドルが集まりました。(国際ロータリー・ニュースより抜粋) 東日本大震災によりお亡くなりになられた方々、ご遺族の皆様には哀悼の意を表すると共に謹んでお見舞い申し上げます。これからも私たちが出来る復興支援活動を全力で取り組みたいです。



(国際ロータリー・ニュースに掲載された米田眞理子前ガバナー。震災直後の2011年3月19日、第2530地区大橋ガバナーに京谷会員と堺フラワーRC共に救援物資をお届けしました。)



2011-12年度 RI会長 カルヤン・バネルジー (Kalyan Banerjee)

国際ロータリーテーマ Reach Within to Embrace Humanity

こころの中を見つめよう
博愛を広げるために

[唱和]

Reach Within to Embrace Humanity

「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」

2011-12年度IM8組 プログラム

3月10日(土)出席報告

開会セレモニー 14:00~14:20

コーヒータイトム ピアノ演奏

基調講演 14:30~15:30

講演 第2640地区 地区代表幹事 松生 満

「ロータリー入門 ロータリーとは」

閉会セレモニー 15:30~16:00

在籍者	28名	出席者	14名
出席計算会員	23名	欠席者	8名
出席免除者	5名	免除出席者	1名
先々週修正出席率	80.8%	出席率	55.56%

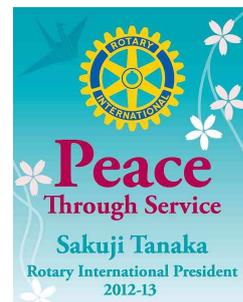
2012-2013年度会長エレクト研修セミナー平成24年3月11日



2012~2013年度 RI会長 田中作次

RI テーマ

『Peace Through Service: 奉仕を通じて平和を』



RI 強調事項

A 平和運動の推進

1. クラブ又は地域社会で平和フォーラムを開催するか、平和に焦点を当てた奉仕プロジェクトを実施する

I. フォーラムの開催日は、3回のロータリー世界平和フォーラムと同じ日とし、同じテーマを取り上げる

①Rotary Global Peace Forum Berlin, Germany 2012 30 Nov - 2 Dec-2012

“Peace without borders” 国境のない平和

The Rotary Global Peace Forum in Berlin will examine the role of democracy in peace building efforts and invites all participants to become active in international understanding and cooperation.

It will also celebrate and highlight the role of intercountry Committees in promoting peace and understanding among nations.

②Rotary Global Peace Forum Honolulu, Hawaii 2013 25 Jan - 27Jan-2013

“Empowering a New Generation’s vision of the Green Path to Peace”

未来の平和に興味のある、新世代の人達、ロータリアンのための催しである。

③ロータリー世界平和フォーラム 広島 日本 2013年5月17日~19日

私達一人一人が日々の生活や地域社会での活動で、如何に平和を推進出来るかを考え、一人一人が今後(何日、また何年にもわたり)どう貢献していくかを、参加者に問いかける。

II. 平和に焦点をあて、紛争の仲裁と解決の機会について話し合う
III. 地元団体と協力して、地域における平和と紛争解決のための合同推進プロジェクトを実施

IV. ロータアクター、インターアクター、青少年交換学生、RYLA 参加者を招いてフォーラムを開き、毎日の生活の中で平和を推進するよう呼びかける

V. 非行による暴力やいじめなど、争いの原因に青少年が対処できるよう支援する方法を話し合い、アイデアを交換する

2. 地域平和フォーラムを開催する

B クラブのサポートと強化

ビジネスや専門職のリーダーからなる世界的ネットワークを形成する120万人以上のロータリアンは、それぞれの地域社会に奉仕し、ロータリーの中核的価値観を増進するダイナミックなクラブは、新会員を惹き付け、既存会員に活力を与え、有望なリーダーのやる気を高める事が出来る。クラブに刷新力があれば、ロータリー全体の活力も増す。クラブ指導者に創意工夫があってこそ、ロータリーは、目まぐるしく変化する世界のニーズに応えていく事が出来る

C 奉仕の増加

少なくとも一つ、ロータリーの重点分野に関連する持続可能な奉仕プロジェクトに参加する

- 1 平和と紛争予防/紛争解決
- 2 疾病予防と治療
- 3 水と衛生設備
- 4 母子の健康
- 5 基本的教育と識字率向上
- 6 経済と地域社会の発展

D クラブの公共イメージの向上

RIの『人類のために活動します(Humanity in Motion)』または『あと少し(This Close)』広告を活用して、ロータリーとは何か、何をやる団体なのかを知って貰うための大々的な公共イメージキャンペーンを実施する

会長賞授与に当たり

会長賞とは、充実したクラブを作り、効果的な奉仕活動を行い、公共イメージを向上するさまざまな活動を実施したクラブを表彰する為に設けられた賞です。

地区の強調事項

happiness through service

1. クラブのサポートと強化

①新入会員の純増3%と会員維持の努力

人間は元々、世のため人のために何かをしたいという善なる思いを持っている。要は如何に、説得、或いはロータリーの一の思想を語りながら、入会して戴くか、それに尽きると思う

②人の心の中に、平和の砦を築く運動

相互の風習と生活を知らない事は、人類の歴史を通じて世界の諸人民の間に疑惑と不信を起こした共通の原因であり、この疑惑と不信のために、諸人民の不一致があまりにもしはしば戦争になった。もう一度、日本の歴史を振り返り、日本人とは、何か、将来を担う新世代の方々に知って貰いたい。

広島で開催される世界平和フォーラムへの参加

③future vision plan(将来の夢計画)について

財団の協力を得ながら、取っ付きやすい分野から、始めて戴ければと思う。

Global 補助金を使つての奉仕活動は、難しいとしても、せめて新補助金を使つての活動をお願いしたい。

④ポリオ撲滅に協力

間もなく撲滅宣言がでると思う。99%を持って道半ばという。もう一息のご協力を賜りたい。欧米を始めとする先進国では、すべて不活化ワクチンが使用されているが、日本では、不思議なことに、今でも生ワクチンである。生ワクチンの場合、稀に副作用として、ポリオにかかる子供がある。この副作用を懸念して、子供を持つ親が、最近生ワクチン接種を否定するようになった。これを見てある小児科医は、外国から不活化ワクチンを購入、生ワクチンを否定している乳幼児に接種を始めた。厚生省の早急の対策が望まれる所である。

⑤ロータリー財団への協力

財団から補助金をいただくためには、いろんな形にせよ、財団への寄付が必要である。皆様のご協力をお願いしたい。

⑥米山奨学生委員会への寄付

日本と諸外国のパイプ役として日夜勉強に励んでいる米山奨学生に、愛の手を。

⑦2013年ポルトガルは、リスボンで開催される国際大会へ是非参加を

◆地区平和賞

①2012~2013年度に平和フォーラムや平和関連のプロジェクトを実施し、成功したクラブに贈呈。

◆RI 会長賞

クラブが会長賞の資格を満たすには、今年度の会長チャレンジおよび3つのカテゴリーの必須項目をそれぞれ満たし、更に各カテゴリーの追加項目から必要最低数の活動を達成又は完了する事

すべての活動は7月1日から3月31日までの間に実施し、完了する事。

①クラブ又は地域社会で平和フォーラムを開催するか、平和に焦点を当てた奉仕プロジェクトを実施。

②クラブの強化

会員を2名純増

③奉仕の増加

④クラブの公共イメージの向上



RI D2640 地区幹事 中井昭宏



2012-2013年度会長エレクト研修セミナーが平成24年3月11日に開催されました。早朝よりクラブからは、上田俊夫次年度代表幹事、米田真理子PDG、岡田正一会員、中野一郎会員と私が準備に参りました。受

付会場案内には中井崇嗣会員、貝山香純会員、内藤絵梨奈会員が、会場サポートを吉川美幸会長、田辺弘樹幹事が行って下さいました。

新世代奉仕委員会 中井昭宏 副委員長

3月10日 OBC ラジオ「毎日ごきげん！みんなのホームインステッド」という介護についての番組にゲストで出演してまいりました。

放送内容を抜粋（♥中井昭宏 ◆パーソナリティ）

◆先週に続いて、ナカイクリニックの中井昭宏院長におこし頂きました。おはようございます。先週は、中井先生が力を入れておられる在宅医療のことを教えて頂きました。在宅医療に力を入れておられるのだけれど、診療所もとっても素敵です。アットホームで居心地の良いクリニック。診療所らしくない診療所で、待合室もお医者さんらしくない。大きな体で口の周りに黒いひげを生やした先生に似合わない。

♥そんなことないでしょ。できるだけ明るくて、お医者さんに来ていると思わせない雰囲気を作ろうと思っているんですよ。

◆とっても清潔で、診療所の内部の色使いもとても優しくて、季節に合わせたおしゃれな飾り付けがしてあって、待合室のソファの上には中井先生の似顔絵のクッションがあったり、大きなケースにはミッキーマウスやミニーちゃんの人形がたくさん並んでいる。

♥患者さんが持ってきてくださるんです。

◆先生と患者さんの距離が近い ◆先生が力を入れておられる在宅医療。癌患者とお年寄り。今日は、お年寄りのことについてお話を聞きたい。先生は、お年寄りができるだけ介護を受けないでいつまでも元気であるためには何が必要だと思いますか？

♥長年の習慣を続けること。そして体調の維持と生活のリズムを崩さないことが大切です。

◆歳をとって子供が結婚し、老夫婦だけの生活やお年寄り1人きりの生活になってくると、生活習慣を守り続けることも難しくなる。

♥体調管理に気をつけて、娯楽や興味のあることから遠ざからないことが一番です。

◆もう一つ、歳をとると認知症が大きな問題に。

♥認知症の対策で最も大切なことは早期発見です。一般的に、認知症を疑って診療所にこられるお年よりは、かなり認知症が進んでから来るケースが多い。一番大切なことは早期発見なんです。

◆認知症の早期発見についてはこの番組でも取り上げたことがあるが、本人は勿論、家族も中々気づかないことが多いと思うんですが。

♥とにかく、「いつもと違う」「おかしい」と思ったら、できるだけ早くに受診することです。

◆以前、この番組では「物忘れ外来」の話をしたことがある。認知症を疑った時に、どこに相談したり診察してもらったら良いのか？

♥大阪府こころの健康センターから認知症医療ガイドがでています。認知症疾患医療センターと認知症の診れる医療機関が公開されています。当クリニックもその1つです。まず「かかりつけ医」に相談するか、ご近所の認知症の診れる医療機関に相談するか、ですね。本人が受診を拒む時は、家族さんだけでもいいから相談に行くことです。

◆家族だけで相談に行ってもいいんですか？

♥もちろんです。

◆ホームインステッドは介護を必要としない生活ができるためのお

手伝い。介護が必要になっても、毎日の生活を楽しめるためのお手伝い。をさせて頂いているんですが、中井先生は今の介護についてどう思われますか。

♥今の介護保険制度ではどうしても時間の規制もあり、手伝うではなく、手を出す介護になりがちです。患者さんのご自宅で、ずーと見守りをして、待つヘルパーさんがおられたので声をかけさせて頂いたらホームインステッドの方だったんで、待つ介護というか、できるまで寄り添う介護をされていたと思いました。

◆寄り添う介護ですか。うれしいですね。

◆先日打ち合わせの時に、「僕の趣味も聞いてよ」って先生に言われた。クリニックで寝泊りすることもある位忙しいのに趣味なんであるのかと思ったが、「何ですか」って聞いたらロータリークラブの奉仕活動だって仰る。「ああ、お金持ちの団体か」と位に思ったんですが、よく聞いてみると、中井先生はロータリークラブの活動も中途半端じゃない。先週はペットボトルのキャップ集め。今週は世界中のポリオ撲滅！

♥ロータリーの奉仕活動の1つに世界中のポリオウイルスなくす撲滅活動があります。現地でワクチン接種を行ったり、経済支援を行ったり、世界の状況を監視するなどですが、世界のどこかでポリオに脅かされている子供が一人でもいる限り、世界中の子供たちが同じ脅威にさらされています。だから啓蒙活動や募金活動を行っています。

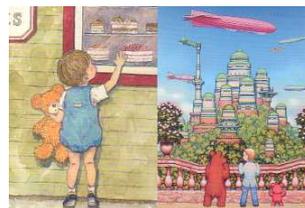
◆認知症の話でも、先生は「おかしい」「いつもと違う」と感じたらすぐに受診を勧めると仰ったが、先生の活動の一つに、地域のコミュニティを育てたい。地域の皆で子供もお年寄りも一緒に生活していく町を作りたいと仰ってましたね。

♥はい、認知症の発見にも、安全な生活環境を作るにも、いかに地域で支えられるかが今後の課題だと思います。

◆大きな体で何もかも一生懸命な中井先生にお出で頂きました。

長期交換奨学生 Ellen brookes

3月10日石田 得子会員とイラスト展に行きました。



二人展～心の風景～ 若松敦&石田享子

果てしなく続く空の飛行船世界（若松アクリル画右）ゆっくりと時が流れる風景の世界（石田水彩画左）

3月11日（日）河野 強会員ご夫妻と映画鑑賞・ポップサーカス観覧に行きました。



夕食は吉川会長田辺幹事と中井（昭）中井（崇）貝山、内藤会員も加わり、賑やかで楽しい食事会でした。鍋につくね団子を入れるエレンさんと高瀬さん